

社団法人 全日本学生柔道連盟だより

第3号 1998年7月10日発行 編集・発行 神橋担当理事会

社団法人2期目のスタート 石川忠雄会長ほか役員を選任する

当連盟では、去る4月10日(金)午後4時より(財)講道館新館2階教室において第1回臨時総会を開催し、第2期目の理事19名(定員20名)、監事3名を選任した。また、定款第2条の「事務所」について、現在事務局として使用している場所((財)講道館2階)に変更することが承認された。これは、法人設立時から使用していた(財)日本武道館の使用期限が切れるごとに伴い継続使用が不可能であることが確認されたことによる。

臨時総会終了後、同会場で引き続き第5回理事会を開催し、役員の選任を協議し、会長に石川忠雄氏を、副会長に井之上正信、柘植健司、常務理事に植村健次郎の各氏をそれぞれ再任した。また、財務担当主任に中治洋一氏(再)、組織担当主任に下川哲徳氏(新)、競技担当主任に柏崎克彦氏(再)、および事務局長に橋本敏明氏(再)の4名が選ばれた。これらの役員が執行部を構成する。この他、理事会では平成9年度上半期事業報告・収支決算等や平成10年度事業計画・収支予算などが審議され可決された。

4月の会議に続き、5月には第5回通常総会を6月

19日(金)午後4時30分から(財)講道館新館2階教室で、また、第7回臨時理事会を翌日の20日(土)正力松太郎杯全日本学生柔道体重別選手権大会開会式終了後に(財)日本武道館会議室で、それぞれ開催した。総会では平成9年度の収支決算が了承されたが、社団法人設立後初の赤字決算となった(収入69,712,819円に対して支出71,045,418円で収支差額は1,332,599円の赤字)。これは、競技会の収支(全体で2,856,774円の赤字)が影響している。この厳しい財政状況を踏まえて、平成10年度の予算は当期収支差額が僅かに14万円の黒字という数字になった。

理 事 (19名)

石川 忠雄 (会長)	津川 寿志 (東京)
井之上正信 (副会長 関西)	長谷川 優 (東海)
柘植 健司 (副会長 東京)	斎藤 仁 (北信越)
植村健次郎 (常務理事 指名)	岡 勝史 (関西)
中治 洋一 (財務主任 関西)	伊藤 雄輔 (関西)
下川 哲徳 (組織主任 東京)	大谷 順正 (中国四国)
柏崎 克彦 (競技主任 関東)	丸尾 忠也 (九州)
橋本 敏明 (事務局長 指名)	
島中 実雄 (立派道)	監 事 (3名)
高橋富士男 (東北)	小山 孝文 (東京)
小倉 卓嗣 (関東)	中西 康明 (関西)
一戸 駿男 (東京)	金子 正志 (指名)



4月10日に開催された第1回臨時総会



6月19日の第5回通常総会



6月20日に開催の第7回臨時理事会

正会員数(地区学生柔道連盟別・1998年6月29日現在)

北海道	東北	関東	東京	東海	北信越	関西	中国四国	九州	合計
33	25	42	51	34	20	51	28	36	321